

# 東京電力における技術開発体制の強化について

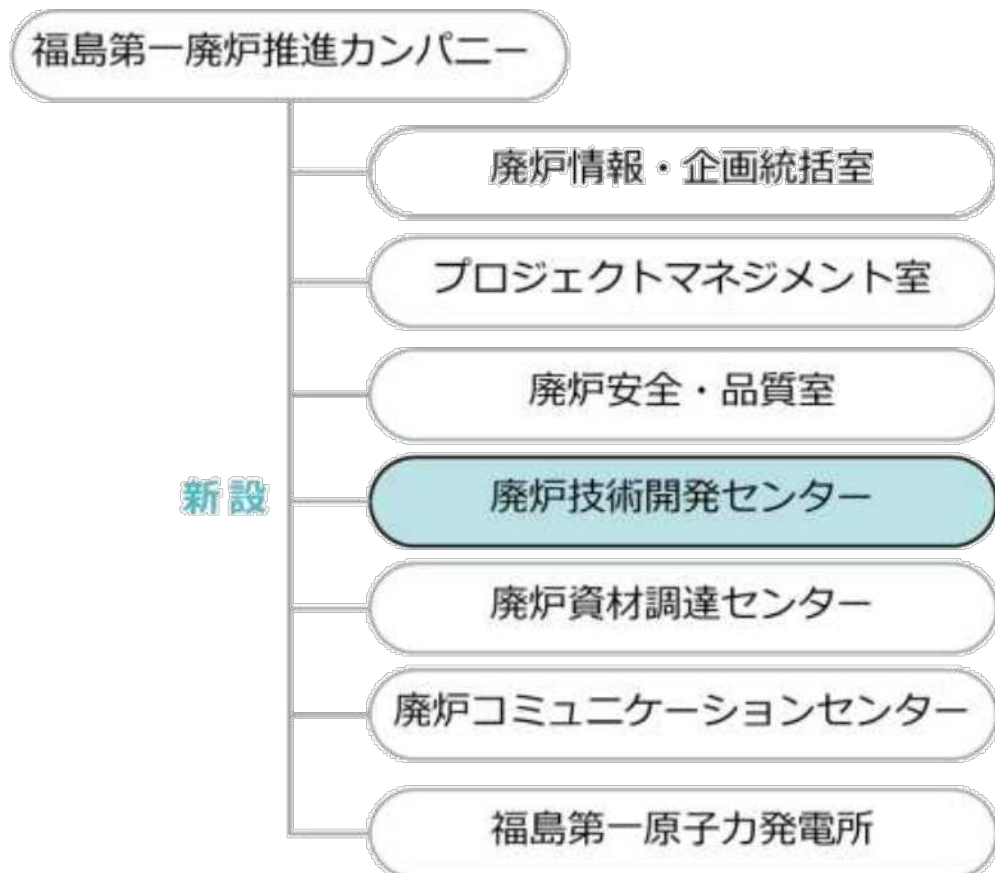
---

2022年2月25日

東京電力ホールディングス株式会社

- 福島第一廃炉推進カンパニーでは昨年8月に廃炉技術開発センターを設置し、技術開発の企画・管理機能を強化。
- 技術的難易度の高い燃料デブリの取り出しなど、今後想定される技術課題を解決し廃炉作業を安全かつ着実に進めていくには、現場状況に即した技術開発を先々を見据えながら戦略的かつ計画的に進めていく必要。

## 【廃炉技術開発センターの概要】



## ＜主な活動方針＞

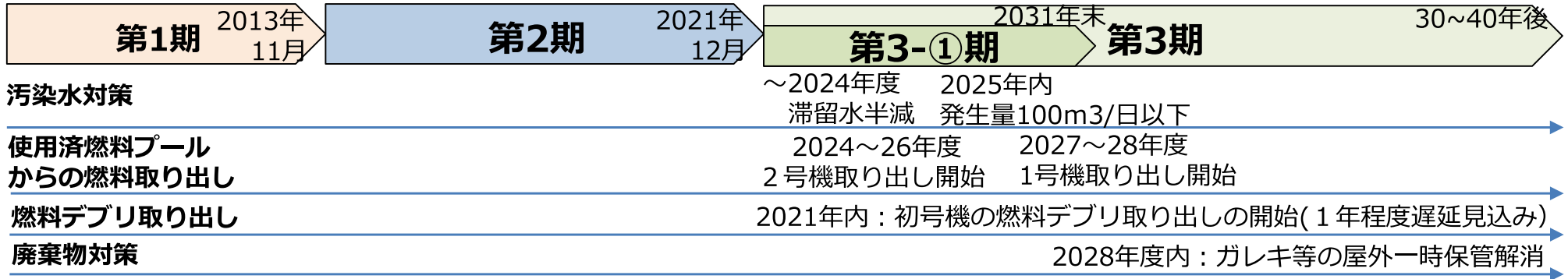
- ① 技術開発に係る課題のとりまとめ、進捗管理を通じた技術開発マネジメント
- ② 産学連携の深化
- ③ 新技術の調査

※今後体制を順次拡大予定

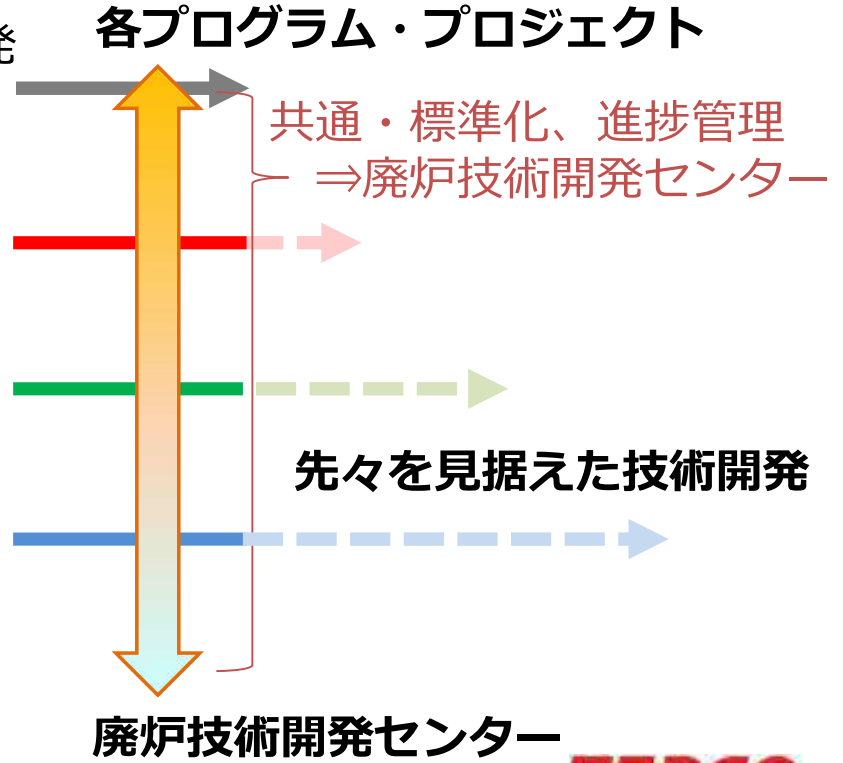
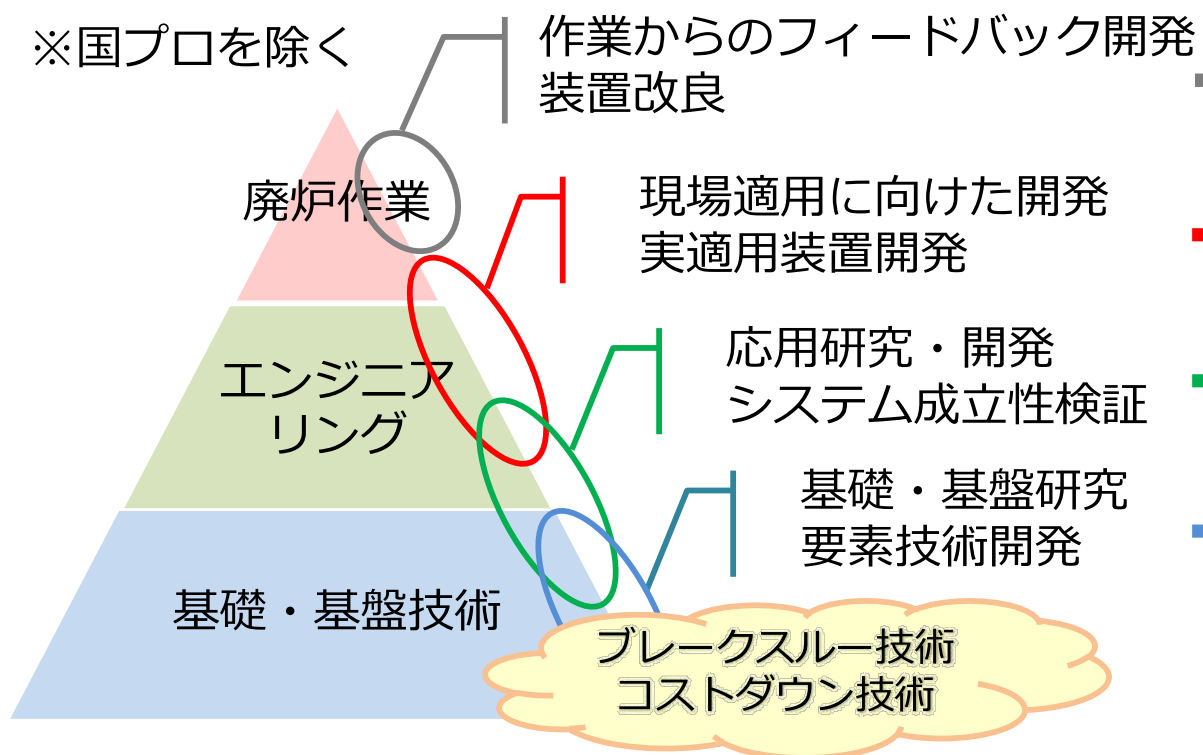
## 2. 技術開発分野と社内推進体制

- 中長期ロードマップ目標工程の実現に向け、基礎・基盤技術～廃炉作業に直結した技術まで、各プログラムと廃炉技術開発センターが連携し開発に取り組む

### 【主なRM目標工程と技術開発分野】



※国プロを除く



### 3. 技術開発マネジメントの強化

- 東京電力では、昨年度より廃炉中長期実行プランに紐づけて今後10年程度を見通して必要となる研究・技術開発課題の抽出、開発見通しの把握等に取り組み。
- 抽出した課題等は東電ニーズとしてNDF次期研究開発中長期計画に反映。
- 廃炉中長期実行プランにあわせ毎年更新し、開発課題や進捗状況等を把握、解決策を検討していくことにより、技術開発のマネジメントを向上させていく。

#### 【技術開発マネジメントの位置づけ】

